

# JC NEWS 2009

社会変革に挑むカタリストたれ!  
わがまち北九州への誇りを胸に

Kitakyushu JC Report 2009

社団法人北九州青年会議所

Junior Chamber International Kitakyushu

<http://www.kitakyushu-jc.jp/2009/>

【事務局】

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35

北九州市立商工貿易会館6F

1-35-6F, Furusenba-machi Kokura-kita, Kitakyushu, Fukuoka

TEL 093-531-7910 / FAX 093-551-0212

E-mail : room@kitakyushu-jc.jp

# 1&2

January & February

JCI Junior Chamber International Kitakyushu  
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

2009年1月・2月合併号

## Theme & Slogan

社会変革に挑むカタリストたれ!  
わがまち北九州への誇りを胸に

### KITAKYUSHU '09

JCはどんな時代も英知と勇氣と情熱を持って、明るい豊かな社会の実現のために、青年らしいチャレンジ精神と溢れる行動力で時代を切り開いてきました。

北九州青年会議所は1953年の設立以来、先輩たちがどんな困難な時代も歯を食いしばって、このまちのために、未来の子どもたちのために、運動を展開してきました。

だからこそいまの私たちがあるのです。

だからこそ私たちは自ら言うのです。「JCは変革の能動者」だと。

そんな我々JCこそが、こんな閉塞感で包み込まれてしまったこの社会を変えていくために、今こそ行動を起さなければならないのです。

私はそんな想いを込めて～社会変革に挑むカタリストたれ～というテーマを掲げました。

このカタリストという言葉は化学用語で触媒という意味です。

通常では何も反応しない物質同士に、そこに触媒、すなわちカタリストが加わることによって新たな化学反応を生み出し、新しい物質を作ることが出来る。その反応のプロセスこそが、まさしく私たちJCが社会から求められている姿でもあるのです。

今こそ私たちJCが社会変革を起こすカタリストとなり、市民や行政とともに新たな力を生み出し、この社会を変えていきましょう。

2009年度北九州青年会議所はその第一歩として、未来の子どもたちへ夢と希望溢れる社会を残すため、すべての市民が積極的なまちづくりに参画するような、そんな市民意識変革を行うため、6つの基本方針のもとカタリストとして力強く運動を展開していきます。

(新年祝賀会スピーチより抜粋)

社団法人 北九州青年会議所

第57代理事長 松尾 孝治

## Koji Matsuo

### 2009年度、VI(ビジュアル・アイデンティティ)コンセプト

社会変革へ挑むカタリストとして羽ばたく羽と、色の変化で化学反応をイメージ。その色は北九州市のイメージのひまわりの色【黄色】+「生命を象徴する色」とドイツの哲学者ルドルフ・シュタイナーによって定義された【ピンク】の2色で構成。

羽ばたく先には輝く星 (VISION)。そして、その星は7つ (北九州7区) の光を放ち「誇れる北九州」を表現。

CHaNCE  
+CHaLLENgE  
→CATALYST  
KITAKYUSHU '09



# 新年例会・祝賀会

開催日 ■ 1月19日(月)

会 場 ■ リーガロイヤルホテル小倉



1月19日リーガロイヤルホテル小倉にて(社)北九州青年会議所2009年度新年例会・祝賀会が開催されました。

新年例会では松尾理事長の挨拶があり、メンバー一同2009年度に向けた新たな決意のもと新しい第一歩を踏み出しました。

また、新年祝賀会ではご来賓・JC関係・OBの方々とは現役メンバー合わせて約490名のご来場いただき、誠にありがとうございました。

松尾理事長よりご来場の皆様に向けて力強い所信表明があり「社会変革に挑むカタリストたれ!〜わがまち北九州への誇りを胸に〜」というLOMスローガンと2009年度(社)北九州青年会議所の方向性を発信いたしました。

オープニングの祇園太鼓、樽酒、料理、BGMは北九州にこだわり、総勢41名の新役員の紹介、2012年度全国大会誘致活動に向けての岡本委員長より「心ひとつに」をスローガンにしたPR、堀口委員長より「新入会100名入会」を目標とした会員拡大のPRなど今年度の新たな船出にふさわしい盛大な祝賀会となりました。

例会委員会 委員長 辰本 誠一郎



## 2月度例会(公開講師例会)

開催日 ■ 2月10日(火)

会 場 ■ 北九州市立男女共同参加センター ムーブ

テーマ

国際的視野から見た日本

講師

元台湾総統府国策顧問

金 美 齡 氏

2月10日北九州市立男女共同参画センタームーブにおいて、(社)北九州青年会議所2月度例会が「国際的視野を持った人材の育成を図ろう」をテーマに開催され、特別講師として元台湾総統府国策顧問の金美齡氏を招いて、多くの市民の方にも参加していただき講演が行われました。

本年度、台北JCとの姉妹締結39周年、IFP事業は40回目を迎え、開催日の2月10日は台北JCとの姉妹締結記念日でもあり、記念すべき例会となりました。先月カンボジアを訪れたという金美齡氏は、その道中での見聞を例に挙げ、世界の中で日本という国がいかに素晴らしいか、日本人に生まれることがいかに恵まれているか(そしてそのことをいかに認識していないか)、恵まれているからこそ恵まれない人はいかに貢献すべきか等を話されました。

そして強い信念に基づく力強い語りとその凛とした姿から、参加した多くの市民やJCメンバーに勇気と元気を与えていただき国際交流事業や国際的視野の重要性を多くのメンバーが再認識する例会となりました。

例会委員会 中村 秀敏



JCニュース3月号に  
対談記事を掲載予定!



サイン会や懇親会にまで  
ご参加いただきました。



# (社)日本青年会議所2009年度 京都会議

開催日 ■ 1月23日(金)～25日(日)  
会 場 ■ 国立京都国際会館 他

1月23日・24日・25日 国立京都国際会館において京都会議が開催されました。松尾理事長が朝早くから総務部に陣取り早朝会議から存在感を示し、その後中柴議長がガバナンス確立会議セミナーを開催し、北九州JCは確固たる存在感を示しました。

更に各セミナーにおいては委員長が積極的に参加し、北九州JCメンバーが100人に達する勢いで京都の地に参集しました。また安里会頭は最終日の所信表明において【JCプライド】の実践を自らの生き様を踏まえ自戒の念とともに私たち一人ひとりに語り掛け、聞く者の心に強く響きました。

最後に恒例の池の前での集合写真で締めくくり! かと思いきや、今までの北九州JCにない新たな試みとして、北九州JC理事は日本JCの方向性を確認するべく京都青年会議所主催の新春交歓会に参加しました。会頭をはじめとする、日本JCの理事構成メンバーとのコミュニケーションを通じ、出席者は多くの情報を吸収できたのではないのでしょうか。アトラクションとして、能の舞がありました。その迫力たるやびつくりです! さすが日本の伝統文化! HIP HOPにも負けてないと感じました。来年は皆さんも新春交歓会に参加してみたいかがでしょうか。

環境首都市民発信委員会 委員長 茂木 一



## 3月度例会のお知らせ

### 福岡ブロック協議会会長公式訪問 第一エリア合同例会

日時 ■ 3月9日(月) 18:30～

会場 ■ リーガロイヤルホテル小倉

3月度例会は、第一エリアの4LOMメンバーが集う「第一エリア合同例会」となります。

第一エリアのメンバーが一同に会し親交を深めると共に、「福岡ブロックアワー」では福岡ブロック協議会会長をはじめ、ブロック役員の方々の話を聞き、福岡ブロックの今年度の事業内容及び目標を認識する場です。福岡ブロック協議会、第一エリアメンバー、更には北九州JCメンバー間の信頼関係をより一層築くため、是非、多くのメンバーで参加しましょう!!

お問い合わせ先: 例会委員会 委員長 辰本 誠一郎

## 会員拡大委員会からのお願い

### 目指せ!100名入会!!

会員拡大活動は、各委員会の事業でもありますので、メンバー一人ひとりの協力が不可欠です。

また、2009年度会員拡大委員会では「目指せ!100名入会!!」をスローガンに大きな目標を立て活動を展開しておりますので、OBのお力をお借りする機会も多くなるかと思えます。

メンバーやOBの方々が、一人でも多

くの入会希望者をご紹介いただき、例会やJコンにお連れいただく事で、この目標が達成できると考えております。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先: 会員拡大委員会 委員長 堀口 隆祐

3月下旬  
「お花見Jコン」  
開催予定!

## 2月度 新入会者の ご紹介



竹尾 宏幸 君

タケオ ヒロキ

生年月日 ■ 1976年6月24日

勤務先 ■ ジュエリーサロン美光

紹介者 ■ 原田明子・大田博史・山賀英生



後藤 大輔 君

ゴトウ ダイスケ

生年月日 ■ 1971年7月30日

勤務先 ■ ケアサポート木輪館/株式会社 ゴトウ

紹介者 ■ 小金丸数嘉・内川英樹・松尾孝治

2月度例会には  
49名の仮入会者が  
参加されました!

2009年度  
ホームページOPEN!

<http://www.kitakyushu-jc.jp/2009/>

北九州青年会議所

検索

今すぐ  
Check

ケータイからも  
アクセスOK!

※機種により閲覧できない  
ページや画像がございます。





# 北九州の応援団

北九州JCは、ニューウェーブ北九州・到津の森公園をはじめ、わがまち北九州を応援します。



SEICHO MATSUMOTO 100th Anniversary Year | 2009 Kitakyushu City

松本清張生誕百年

記念事業・イベント開催中!

詳しくはホームページで <http://www.seicho-100.com/>



月刊ニューウェーブ通信

Jリーグ昇格を目指して、3/15リーグ開幕!

J2の強豪  
鳥栖・岡山を破り  
北九州市長杯  
連覇!!

2010年のJリーグ昇格を目指す「ニューウェーブ北九州」の戦いが始まります。

昨シーズンは、18チーム中10位と中盤の成績でした。しかし、今シーズンは上位3つの強豪クラブがJリーグ昇格を果たし同じリーグから抜けたこと、更に戦力補強を行ったことにより、「昇格」の2文字がグッと近づいて来ました。

昇格条件はいくつかありますが、大きな要件として「チーム成績」「平均入場者数」が挙げられます。チーム戦績は、4位以内が条件となっていますが、チームは一丸となって戦い「優勝」を果たしてくれることでしょう。平均入場者数は、3,000人が求められています。昨シーズンの平均は、1,150人でした。この数字をクリアするためには、市民の応援が必要であり、応援なくして「Jリーグ昇格」は成し遂げられません。市民の力を合わせて我がまちに「シンボル」クラブを誕生させましょう!!

株式会社ニューウェーブ北九州 広報担当部長 古本 洋一 氏



ニューウェーブ北九州 vs ジェフリザーブズ

3月15日(日) 13:00 KICK OFF

■場 所: 本城陸上競技場(八幡西区御開4-16-1)

■入場料: 大人 1,000円(前売 800円)

高校生以下の方へは、試合会場でのご記名で「子ども夢チケット」をお渡ししております。こちらのチケットをお見せいただきますとご入場いただけます。

## 到津の森公園 Staff Column & Event Information

今年、到津の森公園は7周年を迎えます。

2002年に新規開園しましたが、これも市民の皆様の大きな声援があればこそでした。

特に到津遊園閉園から新公園開園に向けて、北九州JCのお力は計り知れません。

また、到津遊園時代にもスリランカよりゾウの導入にご尽力をいただいております。

当時本当に小さかったゾウも既に30歳3トンを超え、市民の皆様の愛情に支えられ大変元気に生活しています。

この公園は北九州市民の声で産声をあげました。まだまだ市民の皆様のご期待に添えるものになってはいないかもしれませんが、飼育員の愛情で動物が大きく育っていくように、皆様の愛情を受けこの公園も育っていくものだと思っています。

これからも、皆様のご支援をお願い致します。

到津の森公園 園長 岩野 俊郎 氏



夜だけの特別イベント開催!

ミモザフェア ~恋する動物たち~

3月15日(日)まで開催中! (火曜休園)

到津の森公園は、約60本の「ミモザ」が咲く九州最大級のミモザの公園です。

春の足音が聞こえてくるこの季節、黄色一色の園内を探検してみたいいかがですか?

週末イベント盛りだくさん!

夜桜開園 ~ITOZU YORU ZOO~

3月27日(金)~29日(日)/4月3日(金)~5日(日)

営業時間を9時~20時までに延長! (通常は17時閉園)

市内で有名な桜の名所として古くから親しまれている到津の森公園。約500箇所の照明にライトアップされた桜の木と、闇に浮かび上がる動物たちは、幻想的でロマンチック!

昼間とは違った到津の魅力をお楽しみ下さい。

OTONANOSENAKA@KITAKYUSHU JC

できることから始めよう!

### ① マイ箸を持ち歩く

私たち大人たちの行動を、子どもは見ています。子どもたちの模範となるべき大人が、マナー(態度・礼儀)やモラル(道徳)の無い行動をしていては、日本の将来は良くならない。「まずは、出来る事から始めよう!」

というのが「OTONANOSENAKA推進運動」の主旨です。

まずはもったいない事を止めようという事で、日本で年間250億膳も使われているという割り箸を使わず、マイ箸を持ち歩く事にしています。

環境の為。未来の子どもたちの為。出来る事から始めています。

OTONANOSENAKA推進委員会 委員長 井上 剛



## エントリー受付、5月5日まで!!

「人間力大賞」は、環境、国際協力、医療・福祉、文化、芸術、スポーツの分野で積極果敢な活動・挑戦を続けている人間力あふれる若者を発掘し、さらなる活動を期待して国民全体で応援する、青年版国民栄誉賞です。(社)北九州青年会議所は北九州で活動する人間力あふれる若者を募集し、エントリーなどをサポートします。

□エントリー対象者

20歳から40歳まで(1969年~1989年生まれ)の、日本あるいは世界の国々で積極果敢に活動を行っている「人間力」溢れる光り輝く傑出した若者。

□選考基準

国や地域を愛する思いや、社会への貢献度、影響度、独自性、継続性、将来性が顕著であり、活動実績が認められ、「人間力」が溢れていること。

□スケジュール

エントリー受付 2009年2月 1日~5月5日まで  
一次選考会 2009年5月17日(予定/書類選考)  
最終選考会 2009年6月13日(予定/東京でのプレゼン)  
授賞式 2009年7月 5日(予定)

□受賞者数

グランプリ 1名 副賞 100万円(活動資金)  
準グランプリ 2名 副賞 30万円(活動資金)  
入賞 7名 副賞 10万円(活動資金)  
奨励賞 若干名(後援省庁ならびに協賛各企業より)

詳しくは、(社)北九州青年会議所・地域のカタリスト開発委員会(岸本)までお問い合わせください。

<http://www.ningenryoku.org/> 主催 社団法人 日本青年会議所 NPO法人 人間力開発協会

社団法人北九州青年会議所は、  
2012年度 社団法人日本青年会議所 第61回全国会員大会の  
誘致に向けて「心をひとつ」にして運動を推進しています。